

日本鋼管技術部製品企画課 正員○斎藤外吉
全 上 正員吉村元宏

(1) 緒言 別題目ガード・レール試験報告の様な諸種の試験実施後 NKK式8型 ガード・レールの嚆矢として神奈川県当局の発注に依り、昭和32年11月21日箱根国道（湯本～宮下間）に於て50m6連継延長800mを施工し関係各方面に披露し批判を仰いで以来本日迄に各方面に取付けたガード・レールの施工の状況並びに引合中の参考になるガード・レールを説明する。

(2) ガード・レールの説明 建設省通達の防護柵の分類第8項の鋼板を利用する防護柵の1種であつて、帶鋼と鋼管柱を利用したものである。

我が国に於ては防護柵に付いての仕様書は未だに発表されていないが、米国の仕様書に付いては道路維持施工法便覧（板倉忠三氏著）に記載してある。

当社の NKK式8型ガード・レール製品仕様については別刷“ NKK式ガード・レール ”パンフレットに記載してある。

(パンフレット説明)

(3) 施工上の分類並びに著眼事項（主として写真説明）

1) 用途

(A) 道路用 自動車の転落防止用 実例 箱根、登戸、諫早
自動車による被害防止用 横須賀

(B) 整理仕分用 パーキング用
グリーンベルト用
人止用

(C) 橋梁高欄用 尾張大橋

(D) 鉄道用 雪崩止用

2) 道路構造

(A) 形状 直線 高速自動車道
曲線 内カーブ 既設道路
外カーブ

(B) 巾員 路肩50cm以上に設置する様に通達されているが、既設道路に種々の条件に依り指示通り施工出来ぬ場合の便法として次の通り特殊な施工を行つている。

法肩線設置 戸塚有料道路

折尾新8国道

鋼管曲柱利用 根府川

傾斜施工

(C) 縦断勾配 7%以上急勾配の道路

(D) 橫断勾配 トヨタ試験道路

(E) 路肩 土中埋込用

地覆コンクリート埋込用 雄冰峠

(4) 施工要領

別刷“施工要領”を参照

項目を列記すれば次の通りである。

- 1) 計画
- 2) 設計
- 3) 測量法 直線
曲線
勾配
- 4) 施工 挖鑿
連結
仮組立
組立(点検、修整)
根固め
塗装(スコーチライト)

(5) 自動車衝突の実例

(写真説明)

(6) 美観と運転安易性

- 1) 簡素美
- 2) 環境と色彩
- 3) 運転安易性

以上